

## 日本核磁気共鳴学会「若手研究者渡航費助成金」 平成 21 年度第二回募集“AP-NMR 参加補助”に関するお知らせ

### 「若手研究者渡航費助成金」について

本学会では若手会員の海外における NMR 国際学会への渡航援助を実施しております。今回は、下記国際会議の若手研究者参加支援をご案内申し上げます。

#### ■応募対象の国際会議

AP-NMR (The 3rd Asia-Pacific NMR Symposium)

開催期間：2009 年 10 月 25 日～10 月 28 日

開催場所：韓国チェジュ島

URL: <http://www.3rdapnmr.org/>

#### ■応募資格

- \* 応募時に会費納入済みの日本核磁気共鳴学会会員であり、35 歳以下であること。
- \* 大学院生(博士課程後期に在籍)、博士研究員、及びそれに順ずる者。
- \* 研究成果を上記国際会議で発表する者(応募方法；注意 2、3 参照)
- \* 他の旅費補助金を受けていないこと(本助成金で足りない部分を研究室等で補填するものは除く)。なお、受領決定後に他の補助金を受けられることが明らかになった場合には、速やかに選考委員長宛にその旨連絡すること。
- \* 所属する研究室において希望者を選考し、同じ国際会議に対して 1 名のみ応募すること。

#### ■応募方法

##### 1. 応募書類

- \* 簡単な履歴書(生年月日、会員番号および学会発表・論文リスト含む)(注 1)
- \* 国際会議等に出席を希望する理由(注 1)
- \* 助成金が必要である理由(注 1)
- \* 会議出席申込書のコピー(注 2)
- \* 国際会議の発表採択証明(注 3)

(注意 1) 様式は自由

(注意 2) 発表要旨を含む。受付期間中に応募書類「会議出席申込書のコピー」が準備できない場合、発表予定要旨を締切までにまず送り、申込次第すみやかに正規の書類を送付のこと)

(注意 3) 「国際会議の発表採択証明または Practical course の出席採択証明」を後送の場合、採択結果が届き次第すみやかに送付のこと)

合、採択結果が届き次第すみやかに送付のこと)

##### 2. 応募書類送付先

応募締切日・申請受付期間に下記まで電子メールの添付ファイル(pdf 形式または Word 形式)で送付すること。

(応募にあたって、『応募方法』の注意 2、注意 3 をご参照ください)

送付先：若手研究者渡航費助成金選考委員長  
出村誠 (demura@sci.hokudai.ac.jp)

応募締切日：2009 年 7 月 31 日(必着)

#### ■選考方法

応募締切日までに受け付けた応募者から、若干名の援助金受領者を若手研究者渡航費助成金選考委員会において選考し、その結果を会長名で本人宛に通知します。また受領者は NMR 討論会において賞状をもって顕彰します。

#### ■助成額・採択件数

助成額：1 件あたり 10 万円(若干名)

#### ■報告の義務

援助金受領者は参加した国際会議等の参加報告書(1 ページ(A4)・形式自由)を帰国後 1 ヶ月以内に選考委員長宛へ提出してください。NMR ニュースレターおよび学会ホームページで参加報告書を公開します。

備考 その他の詳細、助成受領一覧等は、本学会若手研究者支援活動ホームページをご覧ください。

URL: <http://wwwsoc.nii.ac.jp/nmr/>

若手研究者支援活動→[募集案内]